

# 計測指針及び手順について

テクニカル委員会

本大会においても簡略的ではありますが、計測を下記の要領で実施を予定しています。

計測時間内に終了できますよう、留意事項を事前にご確認の上、各学校で計測当日までに事前の整備をお願いします。

## I. 計測指針

RRS78.1で「艇のオーナーは、艇がレース中クラス規則に維持されていること」と明記されており、今回実施する計測は、クラス規則に従っているか確認を行うためのものです。

計測のポイント・要領は下記の通りです。なおポイントは予告なく変更・省略する場合がありますので、予めご了承下さい。

計測項目		420	FJ	SR	ILCA6
艇体	計測証明	提示	提示	省略	
	重量計測	省略	省略		
	補正重量	確認(トランサムボード)	確認(センターケース)		
	浮力体(バウ・サイドタンク内)		省略		
スパーキー	マスト	リミットマークの視認 ストップーの有無	リミットマークの視認		ステッカー有無(トップ・ロワー) 曲がり
	ブーム	リミットマークの視認 ストップーの有無	リミットマークの視認		ステッカー有無 曲がり
	スピンドル(長さ)	省略	省略		
搭載物品	パドル		目視	省略	
	曳航索	目視	目視	目視	目視
	アンカー・ロープ		省略	省略	
セル	証明書と番号の照合	目視	目視		
	基本計測サイン	目視	省略		
	セールボートンスッテッカー	目視			
	バテン				チップ 目視
その他	ライフジャケット	クラスルール適合品2着			
	マスト抜け止め			目視	目視
	ラダー(ステッカー有無)		省略		ステッカー有無(ラダーヘッド含)
	センター(ステッカー有無)		省略		ステッカー有無

○ その他 ア) ピックアップ 計測を行うことがあります。  
レース実施日に、テクニカル委員会が指定する艇を対象とします。計測内容は、大会計測スタンプの確認、搭載物品の確認や取付位置の確認等です。ピックアップ 計測を指示された艇は、速やかに指示された場所へ移動し、計測を受けて下さい。

1) 破損に伴う修理又は交換が生じた艇体・セール・搭載物品等は、再計測の対象となります。

2 計測日 令和5年6月14日(水) 10:00~ ※ 時間に終了できない場合は、大会期間中に計測を延長する場合があります。

3. 計測場所 全クラスとも別添図に示すの計測場所で実施します。

4. 計測日程 6/15 11:30まで随時

## 5. 計測手順

計測受付に来るまでに

- ① 各校、計測項目を確認しながら計測員が確認しやすいように並べて下さい。
- ② シングルハンドは別添図1の状態、420・FJは別添図2・3の状態にし、デッキ内には計測される装備品(ライフジャケット・曳航ロープ・パドル等)を見やすいように状態に置いて下さい。
- ③ セールは別添図1・2・3のようにセールバックから取り出し、計測員がメジヤラーのサイン(420のみ)またはセール番号を確認しやすいような状態にしておいて下さい。風が強い場合の入ピンはこの限りではありません。いずれのクラスもスタートボート側
- ④ 曳航ロープはデッキ上に伸ばした状態で置いて下さい。
- ⑤ 学校ごとにエントリー艇全ての計測準備が完了したら、計測受付所に代表者が連絡をして下さい。※学校単位で実施します。

計測の受付が終了したら

- ① 計測受付近くのスタートボートに学校ごとの計測順番を記載しますので、順番を確認し、指示があるまで列を作り待機して下さい。
- ② 呼び出しを受けたら、別添図4に示す計測場所に艇を移動させて下さい。

## 計測場所に来たら

- ① 420級の選手は体格を確認しますので、登録選手それぞれのライダーケを持参して計測所に来て下さい。ただし選手交代をしない場合はこの限りでありません。
- ② 計測終了後、大会計測スタンプ<sup>®</sup>を押印するので、ダブルハンド<sup>®</sup>は、マスト、ブーム、セール、艇体にスタンプ<sup>®</sup>（FJについてはパドルも）があるか確認して下さい。シングルハンド<sup>®</sup>は艇体・ラダー・センター・マスト・ブームにスタンプ<sup>®</sup>があるかその場で確認して下さい。  
スタンプ<sup>®</sup>の押印が確認できない場合は計測員に声をかけて下さい。

## 6. 不合格(再計測)の扱い

不合格の場合は、修正箇所を別途指示します。修正が完了次第、再計測を行いますので、計測受付所に連絡をして下さい。

## 7. 留意事項

- ① リミットマークが消えかかっている場合は明瞭にしておいて下さい。ビニールテープ<sup>®</sup>での修正は不可になるので注意して下さい。
- ② セール・艇体の番号が異なる場合は、該当する番号の計測証明書をそれぞれそれぞれ提示して下さい。※その際はどちらが艇体なのか説明して下さい。  
計測時提出できない場合、RRS78.2「艇は種目の最終日、または……最終日のどちらか早い方のスタート以前に計測証明書を提出するか存在がレース委員会により確認されるよう手配しなければならない。この規則の違反に対するペナルティーは、**大会のすべてのレースからの審問無しの失格である**」のでご注意下さい。
- ③ 420のセールはオフィシャルメジヤラーの明瞭なサインがあるかどうか事前に確認して下さい。サインがない場合、オフィシャルメジヤラーの名簿はJSAFのホームページで確認出来ますので、最寄りのメジヤラーに基本計測をお願いして下さい。
- ④ 420補正重量については、クラスルールD6「補正おもりはオフィシャル・メジヤラーにより艇の重量の再計測を行う以外には取り除かれたり変更されたりしてはならない」のルール通り確認しますので、事前に確認を行って下さい。



- ⑤ 420で使用するライフジャケットは、浮力の性能を示す表示があり、かつ乗員それぞれの体重にあったものなのか裏面の表示と乗員の体重を確認して下さい。ピックアップ計測にて計測に合格したものであるか確認するために裏側にメジャーのサインを記入するので予めご了承下さい。乗員交代でライフジャケットを使い回しする予定のチームは、それぞれの体格に合っているのか確認します。体格が違う場合は交代選手のライフジャケットも計測場所に持って来て下さい。



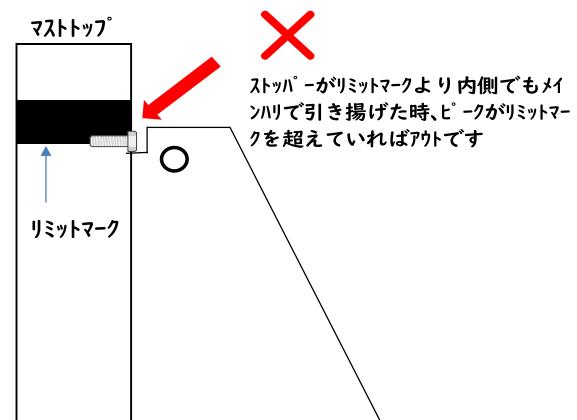
背中側に表示があるまたはサイズを示すタグの付いているもののみ



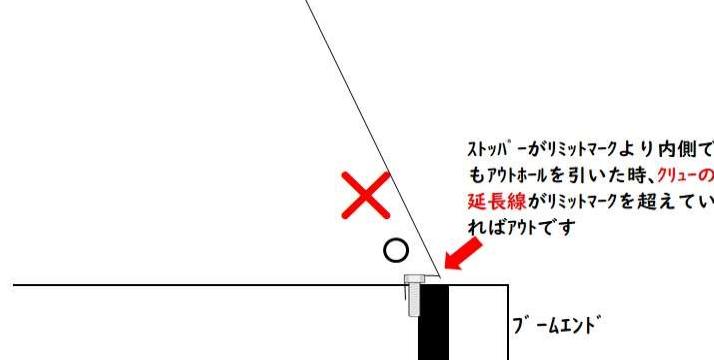
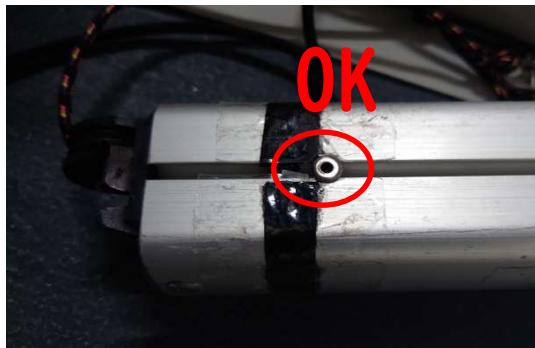
※ 判断が厳しい場合は体重計で計測する場合があります

- ⑥ マスト・ブームのリミットマーク確認と同時に、クラスルールF.2.4.19及びF.3.4.1.5 にある「上方へのメインセルのセットを防ぐ装置、メインセルが外部の点より外側にセットされないような装置」があるかどうか事前に確認・整備を行って下さい。

#### マストトップ



#### ブームエンド



- ⑦ ILCA6級については純正品を示すシールまたはマークがセンター、ラダーヘッド、ラダー、ブーム、ロアマスト、トップマスト、バーテンチップに貼り付けられている(取り付けられている)か確認して下さい。



センター



ラダーヘッド



ラダー



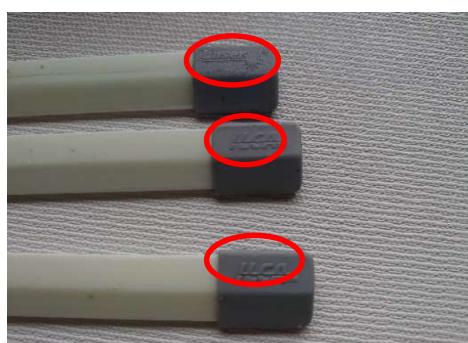
ブーム



ロアマスト



トップマスト



←バーテンチップ

⑧ 曲がったままのマスト・ブームはクラスルール上認められません



ILCクラス規則5

永久的に曲がったマストは、どんな場合でも使用してはならない

ブームも同様

別添図1：シングルハンド計測を受ける状態



別添図2：ダブルハンド計測を受ける状態



別添図3：ダブルハンド計測を受ける状態



別添図4：計測場所並びに持込要領

